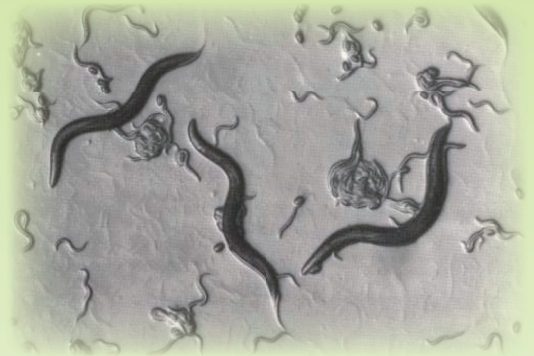


小さな生き物が教えてくれる 脳のしくみ

毎日を健康で、幸せに暮らしたいと、誰しもが願うことでしょう。その実現には、脳がきちんと働いていることが、とても重要です。私達の研究室では、1ミリの生き物から脳の働きをひも解いています。どうやって？



センチュウ

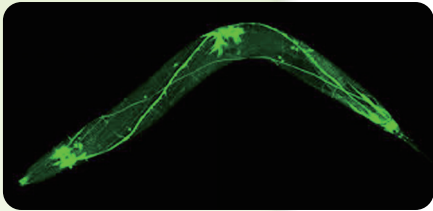
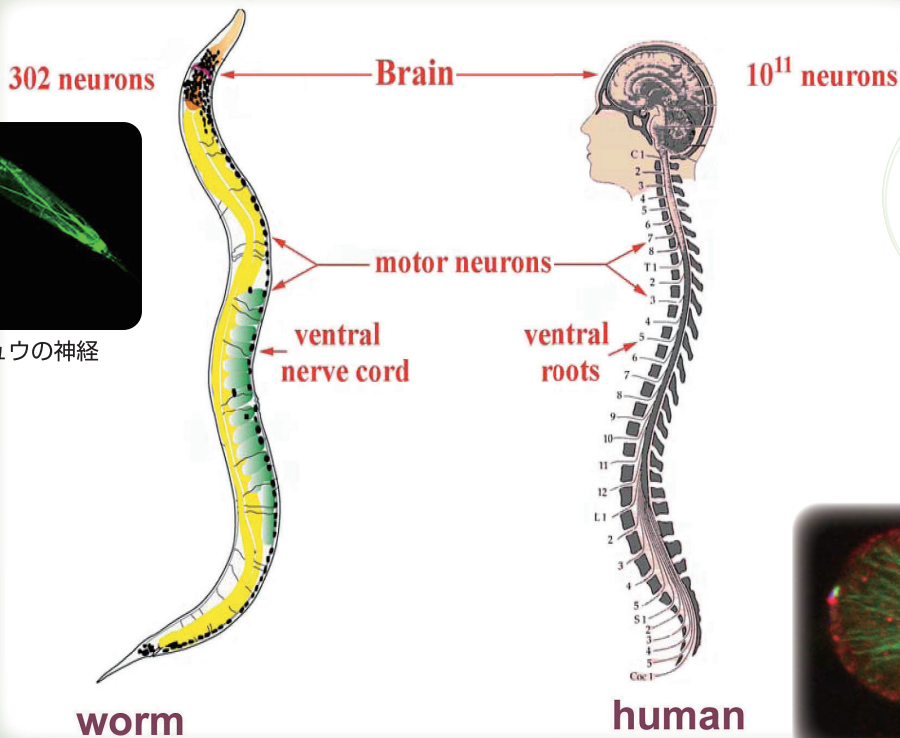
センチュウ:学名から*C. elegans* (シー・エレガンス)と呼ばれている。1mmほどの透明な体は、約1000個の細胞からできている。全ゲノムも解読され、多細胞生物のモデルとして研究されている。

講師

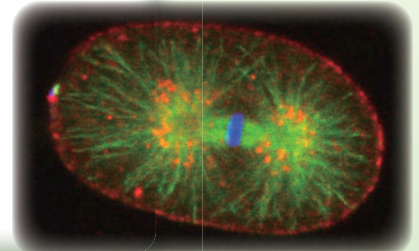
森 郁恵 さん

(名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻・教授。)

ヒトとセンチュウの脳の比較



GFPで緑に輝くセンチュウの神経



分裂中のセンチュウの受精卵

日時

2014年3月21日(金・祝) PM.2:00~4:00

会場

名古屋市科学館 生命館 地下2階 サイエンスホール

参加費

参加無料(ただし、別途科学館観覧料が必要です。)

参加方法

インターネットか往復はがきで事前申込が必要です。

- ①名古屋市電子申請サービス。
(パソコン用) <https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/>
(携帯電話用) <https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/m/> *
- ②往復はがきに〒住所・氏名・電話番号と返信宛名を記入し、下記「古川サイエンス講演会」係まで。
締切3月7日(金)必着。
定員320名・応募者多数の場合は抽選。



講師 森 郁恵 教授

お茶の水女子大学理学部卒、Washington University (PhD 1988)、九州大学理学部助手(1989-)、名古屋大学大学院理学研究科助教授(1998-)、2004年から現職。2006年猿橋賞、2007年井上學術賞、2013年時実利彦記念賞、木原賞受賞。専門は神経生物学。「何度読んでも新しい発見がある」といわれる論文を書き、「奥深く美しい」と形容される研究をするのが目標。



名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号 (芸術と科学の杜・白川公園内)

名古屋市科学館「古川サイエンス講演会」係

TEL: 052-201-4486 FAX: 052-203-0788

ホームページ <http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>



芸術と科学の杜